

明治安田生命保険相互会社

企業概要

業種／ 生命保険業
 設立／ 明治14年7月9日
 所在地／ 本社：東京都千代田区丸の内2-1-1
 松山支社：愛媛県松山市三番町3-9-4
 連絡先／ 本社：03-3283-8111
 松山支社：089-931-8255

愛媛県との協定の概要

- 協定締結日 平成29年3月23日
- 連携・協力事項
 - 1.産業・観光振興に向けた取組みに関する事
 - 2.高齢者が元気に過ごせる社会や健康づくりに関する事
 - 3.結婚・出産・子育てに関する事
 - 4.その他、地域社会の活性化及び県民サービスに関する事

協働事業

■国内外への愛媛産品の販売促進及び販路拡大

愛媛産かんきつの社内販売（訪問手土産用途 & 従業員個人購入）

コロナ禍以前は毎年、東京都内の当社「新東陽町ビル」にて「愛媛県フェア（物産展及び食堂での限定メニュー提供）」を開催していましたが、4年連続で対面フェアは開催できませんでした。

代替として、従来から取り組んできた従業員向け愛媛産かんきつ販売を強化（㈱フレッシュつちやまと協働、当社イントラネットを介してFAXまたはメール注文）。昨年同様、従業員向けに加えて全国の支社営業所に訪問手土産用途としても案内しました。県農林水産部のメッセージを添えて、5月に高級みかんジュース（昨年より前倒し）、10月の極早生みかん、11月～12月は早生みかんや紅まどんな等、全国の多くの従業員及び当社のお客さまに愛媛のかんきつを味わってもらいました（12月末時点の累計注文数489件613万円）。1月からは中晩柑の販売を開始。毎年フェアを楽しみにしていた従業員を巻き込むなど、かんきつリピーターが年々増えています。



販売したかんきつ（イメージ）

■自らのSDGs活動の取組推進

地元の応援募金の実施

当社「地域の元気プロジェクト」の一環として、新型コロナウイルス感染拡大に伴い地域社会全体に大きな影響が生じたことを踏まえ、従業員募金と会社拠出のマッチングによる「私の地元応援募金」を企画、地域の支援に取り組みました（今年で4年目）。

松山支社では県内の自治体に約1,100万円を寄贈させていただきました（うち愛媛県に1,231,000円）。



募金贈呈式の様子

協働事業

■自らのSDGs活動の取組推進

明治安田生命Jリーグの応援

当社はJリーグとタイトルパートナー契約を締結して10年目の節目を迎えました。松山支社では、愛媛県とともにJリーグクラブ「愛媛FC」「FC今治」の応援活動や、両クラブとの協働イベントを実施しています。

2023シーズンはほぼ計画どおりにイベントを開催、6月にFC今治、9月に愛媛FCレディース、10月に愛媛FCの冠試合や小学生サッカー教室を実施しました。

また10月にはJリーグの後援、愛媛県ウォーキング協会の監修のもと、愛媛FCと「Jリーグウォーキングin松山」、FC今治と「Jリーグウォーキングin今治」をそれぞれ開催、各スタジアム周辺を元気よく歩きました。

加えて、今年度から日本赤十字愛媛県支部とも協働し「シャレン！で献血」と称するスタジアムでの献血呼びかけも新たに取り組みました。



小学生サッカー教室



Jリーグウォーキング出発前の様子



「シャレン！で献血」スタジアム献血の様子

■その他

みかんdeチャージ事業に参画

えひめ愛フード推進機構事務局（県食ブランドマーケティング課）が推進する「みかんdeチャージ」プロジェクトに2年連続で参加しました。宣言書を事業所内に掲示、みかんを共同購入するなどし、愛媛県産かんきつを意識的に食べるよう、楽しく取り組んでいます。



共同購入したみかんを事業所内で配付しました

企業担当者の声

当社は、「人に一番やさしい生命保険会社」を目指して、2020年より「地元の元気プロジェクト」を展開、全国3万6千人を超えるMYリンクコーディネーター、企業・団体を担当させていただく約1千人の営業担当者が一体となって地域社会に密着した取組を行なっています。

地方創生の取組を全国横断的に実施していることや、「明治安田Jリーグ」の応援を通じた地域活性化・健康増進への取組は当社の特長といえます。

愛媛県との包括連携協定は社内2例目でしたが、様々な取組を社内共有化したところ、各地で取組の輪が広がり、現在では累計で都道府県40自治体・市区町村925自治体と連携協定を締結するに至っています（2024年1月末時点）。

2024年も、愛媛県が進める諸施策に、当社が保険事業や社会貢献活動等を通じて培った知見やノウハウを提供しながら、「ひとに健康を、まちに元気を。」お届けし、県の発展に貢献します。